

### 【稚内市】

○ 1自治体でできることは、教育環境を整える程度であり、インフラ整備や産業振興など、**国や道と並行して取り組んでいきたい。**

### 【猿払村】

○ 日本人の若者を本村や宗谷に呼ぶ呼び込む対策も継続していかなければならないが、外国人材が活躍する地域づくりも並行して進めなければいけない。

### 【浜頓別町】

○ 子育て支援については、高校生までの医療費の無償化や認定子供園の無償化、学校給食の高校までの提供のほか、様々な事業を展開。また、働き方改革、地方創生、移住定住促進、地域経済の活性化などの観点から各種事業に着手しているが、なかなか**目に見える効果として現れていない**ところ。

### 【中頓別町】

○ 今年度、今のところ母子手帳の発行がなく、『出生ゼロ』の可能性がある。

○ 基本的には、**地域のある課題を地域の持っている資源で解決する**、そこがスタートだと強く思っている。

### 【枝幸町】

○ 高校卒業して地元の企業に就職した場合に事業者に対して、新しく卒業した子供が地元に残って働く場合には1人当たりいくら、それ以外に地元の就職した中で資格及び免許、講習を受けたものに対して助成措置を講じるようなこともやっている。

### 【豊富町】

○ 若者にとって、魅力は何か、地元に来る魅力は何かというR6アンケートの中で、仕事が出てきている。要するに、**『稼ぐことができる地域』というものを確立していかなければいけない**思っている。

○ 仕事とプライベートの事業をプロモーションするにしても、やっぱり**宗谷地域の持続的な発展と地域の魅力を高める取り組みは、欠かすことはできない**と思う。各市町村それぞれのまちづくりとともに、**宗谷地域の連携による取り組みが今後ますます重要**になる。

### 【礼文町】

- 移住定住促進では、持ち家住宅取得への支援や移住体験住宅の提供などを行っている。**町外からの移住者を受け入れて、定住につなげる環境整備を進めている。**
- 礼文高校では、海外との交流事業や学習生活面での支援を通じて、生徒が島の中で学び、地域とともに成長できる環境を整えている。礼文高校を選ばれる学校として、内外に発信して、地元進学や将来的な安定につなげることを目的として目指している。

### 【利尻町】

- 若者の移住希望者に対して、昆布干しや漁業の見習い、観光業の手伝いなど、島ならではの仕事を組み合わせることで、**生計を立てながら地域と関わるができる柔軟な働き方というものを提案**している。
- **移住者の住宅政策も進める**、それから若者が結婚し島に定住してくれるという中では子育ての部分についても、政策の中できちっとしていかなければという思いがある。

### 【利尻富士町】

- 町内唯一の大企業である役場自体にも入ってくれる人がおらず大変苦しんでいるが、**町内におけるすべての産業、職種の分野において、人手不足ということは顕著に現れている。**
- 本町の就労環境は、**基幹産業の特性上、極端に夏場に集中**しており、1年を通じた仕事を創出しなければ島の外からの移住により若者を呼ぶ呼び込むことは難しいなと考えている。

### 【幌延町】

- 移住定住については、企業誘致や地域おこし協力隊制度の活用、住宅取得等の補助、子育て世代への支援策などの充実に努めてきたが、成果は厳しいものがあり、**結果的に地域の魅力を高めるまでには至っていない。**他にも、**行政側が気づいていないだけで、地域の魅力を高める手法や方法があるのではないかと**考えさせられるところ。
- これまでの行政的な手段を改め、まちづくりの楽しさや難しさを感じられるような施策、立案から決定、実施、その後の検証に至るまで、臨時的に職員のような体験をして、**一緒にまちの魅力を高める仕事ができないか、そんな仕組みを今後考えることができるかどうか、**今悩んでいるところである。